

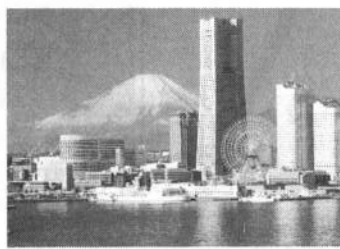
自慢、はたと困った 横浜西支部 未来に託すとするか

「私の支部の自慢」、はたと困ってしまおう。仲間づくりが着々とすすんでいるとか、沢山のサークルで毎日忙しいとか、自慢しようにも何もない。

10年前、横浜市内18区中4位であった高齢人口比率、2015年は15位という。みなとみらい高層マンション群に若い世代がどんどん転入してきているということか。であれば、10年先20年先の仲間づくりの対象者にと欠かない。

自らに打ち込むことになるが、甘い期待を抱いて、くよくよしない、未来に大きな希望。こんな自慢にならないか。

(小泉欣一)



西区みなとみらいから富士を臨む

私の支部自慢 Vol.2



山菜天ぶらなら津久井支部 憲政の父 尾崎行雄生誕の地

津久井支部は旧津久井郡の4町から発足。いまは相模原市に統合。面積の約70%を占める「森と湖と清流の里」です。「憲政の父、尾崎行雄(号堂)生誕の地でもあります。

4月、支部行事「春のつどい」は里山散策やタラの芽、ユキノシタ、モミジガサなどの山菜天ぶらとうどんを食べ、輪投げで交流。組合員の3割



「山菜天ぶら」津久井女性たちのお手のもの

神奈川新聞社が後援!

第8回年金田圃大会 7月2日午前10時

石川町しプラザ 参加費千円

帰還困難区域 双葉町

消えるのか 私の田舎



3-11で時間が止まる双葉町

5時間の墓参り 消せない喪失感

「立ち入り」許可 お彼岸の3月19日、「帰還困難区域」福島県双葉町にある墓参りに行って来た。原子力災害現地対策本部から「立ち入り」許可を貰う。許された時間は5時間以内。

自宅と墓のある地区には、町内でも放射線数値が高い。原発の爆発当初と比べ10分の1程度に下がってはいるが、双葉町はまだ「除染作業」も出来ない高汚染地域だ。

除染作業は 5年後、10年後 「帰還困難区域」指定は当分続くことになると。最新の町民アンケートで、規制解除後の帰還意向の人は、20代

「あいまいな喪失」という言葉があるらしい。未だに、どうしていいのかわからない日々が続く双葉町だ。

(海老名支部 酒井正義)

鳥帰る悲憤は尽きぬ山と河
退葉支部 熊谷 直子
退葉支部 四海 良道

ふるさとへ峠一里のおぼろ月
秦野支部 松本 サト
ほろ酔って小雨降る地の梅見かな
秦野支部 松村 暁一
飼いのしづかにもぐる春炬燵
秦野支部 高城千恵子
春めく街死に方の本売られおり
保土ヶ谷支部 手塚 一美
恋うてこそお七の化身桜散る
緑支部 吉田 一夫
ミモザ咲くくさくさせまじ女性デー
退葉支部 熊谷 直子
新生児国の借金即背負い
緑支部 毛利やすひこ
啓蟄か腹の虫までおさまらぬ
愛川支部 衛藤 佳也
小池さん豊洲を忘れ選挙戦
愛川支部 渡辺 信之
さて今日は何にも無しの朝寝坊
愛川支部 田邊 弘己

平塚支部 坪井 絵恭
港南支部 田中 敏彦
愛川支部 田邊 弘己

文芸作品集 作品と住所、氏名、TELを添え、俳句、川柳、絵手紙等を明記。文芸欄まで。FAX:メール可。毎月22日締切。

啓蟄や豊洲に動く影も無く

東電福島原発事故から7年目

かながわの山

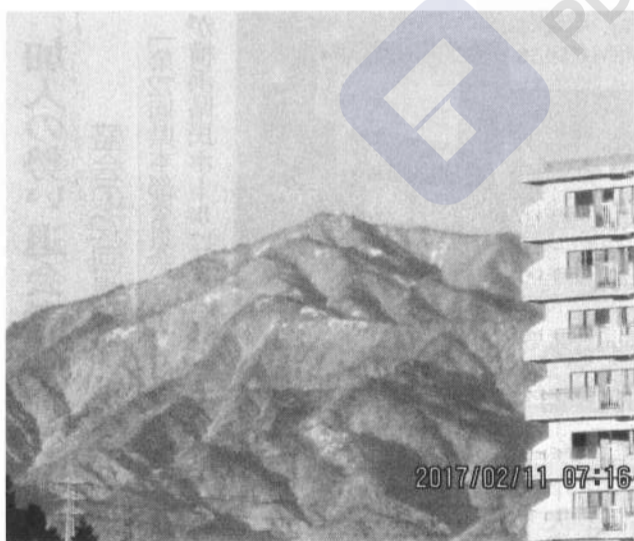


思い出の 尽きない山 大山

「神奈川の山」第1回は、何ととっても大山です。その円錐形のピークが目を引く山頂(1253m)からの眺望は、相模湾から三浦半島、房総、伊豆までも見張らせる絶景で

す。大山詣など江戸の昔から親しまれ、神奈川県で暮らす私たちの多くが一度は登ったことのある名峰です。

私は横浜で生まれ育ったので子どもの頃は遠足、現役時代は働く仲間たちや家族、そして今は年金者組合のみならずと何度も登っている思い出の尽きない山です。大山ゴマや大豆腐、きやらぶきなど



横浜市旭区の団地より望む大山

「こんどは住宅に土恋畑の野菜届けたい」寒川の石黒良行さん

これからは東電原発爆発事故で、今なお仮設住まいの福島県の被災者の方々に「土恋(どっこい)畑の会」で採れた野菜や組合員の善意を軽トラに乗せ、届けたらと思います。

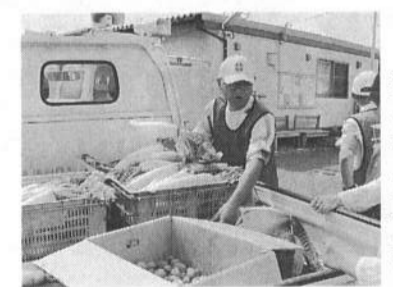
2011年3月11日の東日本大震災で津波の被害を受けた宮城県石巻に仲間とともにボランティア活動も10回区切りをつけます。

(寒川支部 石黒良行)

大山での一番の感動的なスポットは、やはり初日を迎える元日の山頂でしょうか。山頂の正月にぜひ挑戦してみませんか。

元日の朝日に急かされ登り来て 大山山頂上社に参る 竹田春雄(旭支部)

までは無理でもケーブルカーを利用すれば、阿夫利神社下社の境内からも素晴らしい光景に出会えます。来年の正月にぜひ挑戦してみませんか。



年金者組合貸切 「前進座」歌舞伎 山田洋次さんの監修・脚本 裏長屋騒動記 5月19日(金) 12:30開演 うらながやそうどうき 料金:1等A 7000円、1等B 6200円 2等 3600円、3等 2250円 連絡先 神奈川県本部 045-663-4061

自転車保険が変わります 制度変更の内容は ①個人型の取り扱いはなく、個人も家族型に一本化(年間4100円) ②募集回数を年1回にです。 自転車保険は、自転車に乗っている時の転倒、はねられたりぶつけられた時の傷害補償と、他人への傷害補償や日常生活での賠償事故にも補償があります。